

目次

WindowsXPでインターネットに接続する	
インターネットに接続する	1
WindowsMe/98でインターネットに接続する	
ダイヤルアップネットワークの確認	12
ネットワーク構成ファイルをインストールする	13
ダイヤルアップネットワークをインストールする	17
ダイヤルアップネットワークを登録する	20
Packet通信のための設定について	
接続方法	27
Windows2000でインターネットに接続する	
インターネットに接続する	
Macintoshでインターネットに接続する	
インターネットに接続する	40
速度が非常に遅いと感じる場合	48
付録	
トラブル対処法	49
リファレンス	
	52
ATコマンド設定一覧表	52
リザルトコード一覧表	54
正しく安全にお使いいた	だくために、ご利用

前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

ത

WindowsXPでインターネットに接続する

インターネットに接続する

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入口となるアク セスポイントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプ ロバイダ(以下、プロバイダ)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。 このため、アクセスポイントを提供するプロバイダに対して加入申込契約をおこ ない、接続アカウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

- 1 ネームサーバー (DNS) のIP アドレス
- 2 ドメイン名
- 3 接続アクセスポイントの電話番号
- 4 接続アカウント(ログイン名)
- 5 パスワード

インターネットに接続する設定をおこなうためには、接続されるプロバイダに応 じて、以下の設定項目を確認しておいてください。

プロバイダに契約して、接続アカウント、パスワード等を取得したら、ご使用の 環境に応じて、以下の手順に従って設定を行ってください。



ダイヤルアップ接続の作成

「スタート」の「すべてのプログラム」の「アクセサリ」の「通信」の「新しい接続ウィザード」をクリックします。



2 「新しい接続ウィザードの開始」画面が表示されますの で[次へ]ボタンをクリックします。



3 「ネットワーク接続の種類」では、「インターネットに接続する」にチェックをして、[次へ]ボタンをクリックします。



4 「準備」では、インターネットの接続設定をどのようにして行うかを選択します。ここでは、手動で設定する方法をご説明しますので「接続を手動でセットアップする」にチェックをして、[次へ]ボタンをクリックします。

新しい 接続ウィザード	
準備 インターネット接続をセットアップする準備をしています。	Ŋ
インターネットにどう接続しますか?	
○インターネット サービス フロバイダ (ISP) の一覧から選択する(L)	
○ 撮像を手動でセットアラクする(M) ダイヤルアタブ接続は、アカウントを、パスワード、および ISP の電話番号が必要です。広帯 城のアガンアにない電話番号はな要ありません。	
○ ISP から提供された CD を使用する(<u>C</u>)	
〈戻る但〉 次へ心〉 キャンセル	



5 インターネットへの接続方法を選択します。

電話機を使用して通信する場合、プロバイダのアクセス ポイントに電話をかけて通信を行いますので「ダイヤル アップモデムを使用して接続する」にチェックをして、 [次へ]ボタンをクリックします。



6 デバイスの選択画面が開かれた場合には「モデム-SUNTAC U-Cable x」をチェックして、「次へ」をクリッ クしてください。

(表示されない場合もあります。)

新しい接続ウィザード
デバイスの選択 接限に使うデバイスを選択します。
コンピュータ上に複数のダイヤルアップデバイスがあります。
この接続に使用するテハイスの選択(S):
ロ 🎒 モデム - HCF 56K Modem (COM2)
☑ 🔕 モデム - SUNTAC U-Cable × (COM4)
〈戻るの〉 次へゆ〉 キャンセル

7 「接続名」では、これから作成する接続設定に名前をつけます。

「ISP名(A)」の入力欄に接続先プロバイダ名など分かり やすい名前を入力し[次へ]ボタンをクリックします。 (例では「接続」という名前を入力しました。)

新しい接続ウィザード	
接続名。 インターネット接続を提供するサービスの名前は何ですか?	Ð
シュージャントフィー ISB の名前を入力してください	
ISP 名(A)	
题题	
Certoschicedmistratoco-printos-dmices/s-se	
< 戻る(型) 次へ(型)>	キャンセル

8 アクセスポイントの電話番号を入力します。 電話番号はすべて半角英数字で、市外局番から「-(ハ イフン)」を入れずに続けて入力してください。

Packet通信で接続する場合:9999 ASYNC通信で接続する場合場合:XXXXXXXXXXX (接続先の電話番号)

入力が完了したら[次へ]ボタンをクリックします。





9 「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。すべて 半角で、大文字・小文字などを間違えないように入力し ます。

(「パスワード」は画面上ではすべて「*」で表示されます。) Packet通信を行う場合は通常のデータ通信と設定が異なり ます。詳しくはプロバイダに直接お問い合わせください。 各チェックボックスは、必要に応じて設定を変更してく ださい。入力が完了したら[次へ]ボタンをクリックし ます。

新しい接続ウィザード インターネット アカウント情報	
インターネット アカウントにサイ	ンインするにはアカウント名とパスワードが必要です。
ISP アカウント名およびパスワ のアカウント名またはパスワー	ードを入力し、この情報を書き留めてから安全な場所に保管してください。(既存 ドを忘れてしまった場合は、ISP(こ問い合わせてください。)
ユーザー名(凹):	XXXXXXXXX
パスワード(<u>P</u>):	*****
パスワードの確認入力(<u>C</u>):	*****
✓このコンピュータからインタ する(S)	ーネットに接続するときは、だれでもこのアカウント名およびパスワードを使用
■この接続を既定のインタ	ーネット接続とする(M)
図この接続のインターネット	接続ファイアウォールをオン(こする(<u>T</u>)
	〈戻る但 次へ心〉 キャンセル

10 新しい接続に必要な情報の入力が完了しました。

「この接続へのショートカットをデスクトップに追加する」にチェックをつけると、デスクトップ上にショート カットアイコンが作成されます。

(ショートカットを作りたい場合はチェックをしてください。)

[完了]ボタンをクリックします。

新しい接続ウィザード	
E	新しい接続ウィザードの完了
	次の接続の作成に必要な手順は正常に完了しました。
PR	接続 ・ 男正の時後にする。 この形態はシャリカールを使用する。 このアルビュータのダイズのユーザーと共有する ・ すっての人に同じユーザー名とパスワードを使用する
M/I	この接続は、「ネットワーク接続」 フォルダに(保存されます。
	■この接続へのショートカットをデスクトップ(ご追加する(S))
	接続を作成してウィザードを閉じるには、「完了」をクリックしてください。
	く戻る但 完了 キャンセル

11 「ダイヤルアップ接続への接続」画面が自動的に開きます。 [プロパティ]ボタンをクリックします。

接続 へ接続	? 🛛
ユーザー名(<u>U</u>): xxxxxxxxx	
パスワード(P): D1スワードを変す	更するには、ここをクリックします]
 ○ 次のユーザーが接続するとき使用す を保存する(S): ○ このユーザーのみ(N) ○ このコンピュータを使うすべてのコ 	するために、このユーザー名とパスワード 1-ザー(<u>A</u>)
ダイヤルΦ: xxxxxxxxxx	×
ダイヤル(D) キャンセル	プロパティ៙

12 「ネットワーク」タブをクリックします。

「この接続は次の項目を使用します」のインターネットプ ロトコル(TCP/IP)」にチェックをつけて、[プロパティ] ボタンをクリックします。

l l k続 プロパティ ? 🔀
全般 オブション セキュリティ ネットワーク 詳細設定
呼び出すダイヤルアップ サーバーの種類(E):
PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet
設定⑤
この接続は次の項目を使用します(Q):
ロッテ NWLink IPX/SPX/NetBIOS 互換トランスポート プロトコル
■ MICROSONT ホッドノーク用ノア1ルCノリノタ共有
□ S Microsoft 2vik□=h⊞h5/ 7vik
インストール(W) アンインストール(W) プロパティ(B)
記明 (テ送車)(御ヴロトコルノインカークット プロトコル 相互 接続されたさまざまた)
ないために働いて「コンジインジェースションコーン」は、1日生活がたったこととよいな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリアネットワークフロト コルです。
OK ++>\U



- 13 「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。
 - [次のDNSサーバーのアドレスを使う]を選択し、接続先 プロバイダのDNSを入力します。プロバイダによって設 定が異なりますので、確認して設定してください。

[詳細設定]ボタンをクリックします。

インターネット プロトコル (TCP/IP)の)70,757 ?	×
全般		
ネットワークでこの機能がサポートされてい ことができます。サポートされていない場合 定を問い合わせてください。	る場合は、IP 設定を自動的に取得する 合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設	
● IP アドレスを自動的に取得する(Q))	
〇次の IP アドレスを使う(S): 一 IP アドレスの:		
 ● DNS サーバーのアドレスを自動的 ● 次の DNS サーバーのアドレスを使 優先 DNS サーバー(P): 代替 DNS サーバー(A): 	に取得する(型) ()(型): 	
)
	OK キャンセル	

14 TCP/IP詳細設定が開きます。[WINS]タブをクリックしてください。この画面で[WINSアドレス(使用順)]が設定されていないことを確認し、[OK]ボタンをクリックします。

WINSアドレスが設定されている場合は、削除してください。

「CP/IP 詳細設定	?
全般 DNS WINS	
────────────────────────────────────	
	t
	3
追加(<u>A)</u> 編集(E) 削除(V)	_
LMHOSTS の参照が有効になっている場合、TCP/IP が使用可能になっている てに適用されます。	接続すべ
✓ LMHOSTS の参照を有効にする(L)	-⊦(<u>M</u>)
NetBIOS 設定	
 既定値(£): DHOP からの NetBIOS 設定を使用します。静的 IP アドレスが使用 る場合、または DHOP サーバーが NetBIOS 設定を提供しない場合 NetBIOS over TOP/IP を有効にします。 	されてい は、
○ NetBIOS over TCP/IP を有効にする(N)	
● NetBIOS over TCP/IP を無効にする(S)	
ОК	キャンセル

15 [OK]ボタンを数回クリックして、接続の画面が表示されたら、設定は完了です。

接続方法

- 1 電話機のデータ通信設定を確認し、接続しようとするデ ータ通信モードになっていることを確認します。 電話機のデータ通信モードの詳細な設定方法に関しては お使いの電話機の取扱説明書を参照し、正しく設定して ください。
- 2 「スタート」の「接続」をクリックし、先ほど作成した 接続設定をクリックします。





3 [ダイヤル]ボタンをクリックするとダイヤルを開始します。

接続 へ接続 ???
ユーザー名(<u>U</u>): xxxxxxxxx
パスワード(P): Dパスワードを変更するには、ここをクリックします]
 ○ 次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワード を保存する(S) ○ このユーザーのみ(M) ○ このユーザーのみ(M) ○ このユービーンを使うすべてのユーザー(A)
<u> </u> ダイヤルの: xxxxxxxxxxx 💌
<u> ダイヤルの</u> キャンセル フロパティの ヘルプ(H)

プロパティの変更が必要な場合、お使いのプロバイダ、 もしくはネットワーク環境にあった設定をしてください。 設定が完了したら、[OK]ボタンをクリックしてプロパ ティを閉じてください。

- (一度設定すれば、次回からは設定の必要はありません。) 設定内容については、プロバイダ、ネットワーク管理 者などに確認してください。
- 4 接続が完了するとタスクバーにアイコンで表示されます。





通信速度の表示はパソコンと機器の間の速度が表示されています。た だしUSB接続の場合はパソコンと機器の間の速度は仮想の速度表示と なります。144kbpsパケット通信を行った場合にも115.2kbpsでの接 続と表示されますが、実際の通信速度は144kbpsの通信が可能な設計 となっています。

切断

ブラウザを閉じた時「自動切断」のダイアログが表示された場合は[今すぐ切断 する]ボタンをクリックしてください。



タスクバーのアイコンをダブルクリックして接続の状態を表示して[切断]ボタンをクリックして切断することもできます。



接続の状態		?
全般詳細		
接続		
状態:		接続
維続時間		00:00:30
速度:		115.2 Kbps
一動作状況		
	送信 — 🔬 —	- 受信
지구ト	3,097	10,194
圧縮	0 %	0 %
I⊃∹	0	0
プロパティ(2)	切断(0)	
		開じる(<u>C</u>)



通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してくだ さい。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押し て回線を切ってください。

ダイヤルアップネットワークの確認

WindowsMe/98に必要なソフトがインストールされていることを確認します。 以下の手順でおこなってください。

- 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選 択してください。
- 2 「コントロールパネル」が開きます。「ネットワーク」を ダブルクリックしてください。



3 「ネットワーク」設定画面が開きます。「現在のネットワ ーク構成」で「Microsoftネットワーククライアント」、 「ダイヤルアップアダプタ」、「TCP/IP」がインストール されていることを確認してください。



4 すべてインストールされている場合は20ページの「ダイ ヤルアップネットワークを登録する」に進んでください。 インストールされていないファイルがある場合は、この 画面から次ページの説明を参照してインストールしてく ださい。 ネットワーク構成ファイルをインストールする

Microsoftネットワーククライアントをインストールする

「Microsoftネットワーククライアント」がインストールされている場合は、次ペ ージ「ダイヤルアップアダプタをインストールする」に進んでください。



1 「ネットワーク」設定画面で[追加]ボタンをクリック してください。

> 日 クライアント リアダプタ

34-62



2 「ネットワーク構成ファイ ルの追加」又は「ネットワ ークコンポーネントの選択」 画面が開きます。「クライア ント」を選択して[追加] ボタンをクリックしてくだ さい。





-ク コンボーネント

クライアントは、ほかのコンピュータに接続する機能を提供します。

4 「ネットワーク」設定画 面に戻ります。「現在のネ ットワーク構成」に 「Microsoftネットワーク クライアント」が表示さ れていることを確認して、 次ページへ進んでください。



ダイヤルアップアダプタをインストールする

「ダイヤルアップアダプタ」がインストールされている場合は、次ページ 「TCP/IPをインストールする」に進んでください。



1 「ネットワーク」設定画面で[追加]ボタンをクリック してください。



2 「ネットワーク構成ファイ ルの追加」又は「ネットワ ークコンポーネントの選 択」画面が開きます。 「アダプタ」を選択して [追加]ボタンをクリック してください。



3 「ネットワークアダプ タの選択」画面に切り 替わります。製造元から「Microsoft」を選択 し、「ネットワークアダ プタ」から「ダイヤル アップアダプタ」を選 択して[OK]ボタンを クリックしてください。



4 「ネットワーク」設定画 面に戻ります。「現在のネ ットワーク構成」に「ダ イヤルアップアダプタ」 が表示されていることを 確認して、次ページへ進 んでください。



TCP/IPをインストールする

「TCP/IP」がインストールされている場合は、次ページ「新しいネットワーク設定を有効にする」に進んでください。



1 「ネットワーク」設定画面で[追加]ボタンをクリック してください。



2 「ネットワーク構成ファイ ルの追加」又は「ネットワ ークコンポーネントの選択」 画面が開きます。「プロトコ ル」を選択して[追加]ボ タンをクリックしてください。



3 「ネットワークプロト コル」画面に切り替わ ります。製造元から 「Microsoft」を選択し、 「ネットワークプロトコ ル」から「TCP/IP」を 選択して[OK]ボタン をクリックしてください。



4 「ネットワーク」設定画 面に戻ります。「現在のネ ットワーク構成」に 「TCP/IP」が表示されて いることを確認して、 [OK]ボタンをクリック してください。





新しいネットワーク設定を有効にする

「新しい設定を有効にするためにはコンピュータを再起動する必要があります。再 起動しますか?」というメッセージが表示されます。再起動してかまわなければ [はい]ボタンをクリックしてください。



WindowsMe/98でインターネットに接続する

ダイヤルアップネットワークをインストールする

WindowsMeの場合は「マイコンピュータ」-「コントロールパネル」の中に「ダ イヤルアップネットワーク」のアイコンがあることを確認してください。 Windows98の場合は「マイコンピュータ」の中に「ダイヤルアップネットワーク」 があることを確認してください。「ダイヤルアップネットワーク」のアイコンが確 認できれば、すでにインストールされている状態です。20ページの「ダイヤルア ップネットワークを登録する」に進んでください。



「ダイヤルアップネットワーク」のアイコンが存在しない場合は、以下の手順で 「ダイヤルアップネットワーク」のインストールをおこなってください。

> 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選 択してください。



2 コントロールパネルが開きます。「アプリケーションの追加と削除」のアイコンをダブルクリックしてください。

🔯 コントロール パキル				- O ×
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移動(G)	お気に入り(点) ヘルブ(日)			-
	□ 10 へ ドライブ割り当て	た日 よう 切断 切り取り		*
アドレス(D) 🞯 コントロール ハウル				
<u>え</u> コントロール パネル	Adobe Find Fast Gamma	ODBC データ ソース G2ビー RealPlayer	Symantic District IN	12月2日
アプリケーションの追加と削除 アプリケーションをセットアップし、ショートカッ トを作成します。	*-#-F & J-47793	サウンド システム	2キャナとカメラ テレフォニー	学会 キットワーク
<u>Microsoft ホーム ページ</u> <u>テクニカル サポート</u>	パードウェアの パスワード	スカント フリンタ	তি শ্বি एम्रेस्ट्रेस्	ين بر-بر
	المجمع المجمع المحمد المحم المحمد المحمد ا	武 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新 新	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
1 1回03オフシェクトを増加	アフリケーションをセットアップし	、ショートカットを作成します。	3 71 3281-9	11.



3 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が 開きます。「Windowsファイル」タブをクリックしてくだ さい。



4 「Windowsファイル」のページが最前面に出ます。「ファ イルの種類」から「通信」にチェックを付けて、[詳細] ボタンをクリックしてください。

	アプリケーションの追加と削除のプロパティ	? ×
「通信」にすでにチェッ クが付いている場合は、 チェックボックスをク リックしないでくださ い。チェックマークが 消されたまま「アリッショ ンの追加と削除のプロ「テ	アプリケーションの近れたが様のプロパティ インストールと削除 Windows ファイル 「起動ティスク」 音子エウン ホックスをリックして、追知は大体制度するファイルを選択 ドラク オック オックル コンパー オンパー かまびけいくストール マーは細胞 マリックすると、ファイルの内容が表示されます。 ファイルの理想の マー・マートの マー・マール マー・マール マー・マール マー・マール マー・レーズネット マー・レーズー・レーズー・レーズの 語言に マー・レーズー・シャン・ティン・サービスとの 語言に マー・レーズー・レーズー・レーズー・レーズー・レーズー・レーズー・レーズー・レー	2 ▼ RLT(125(% STACLESUS 78 MB ▲ 00 MB 00 MB 00 MB 00 MB 03 MB 33 MB 32 MB 3932 MB 73 -
ィ」を終了すると、「通 信」が削除されます。	選択数: 8/8 個 <u> </u>	詳細(型) スク使用(型) 適用(<u>A</u>)

チェックボックスをク リックせず単に「ダイ ヤルアップネットワー ク」を現択しただけだったり、チェックボットワー りした場合は、チェッ クスを20クリックした りした場合は、チェッ クスマークは付きません。 必ず「ダイヤルアップ ネットワーク」チェック が付いていることを確 認してください。

WindowsMe/98のマス タディスクが必要にな る場合があります。 各種設定を問い合わせ てきますので、情報を 入力してください。 5 「通信」画面が開きます。「ダイヤルアップネットワーク」 にチェックを付けて、[OK]ボタンをクリックしてくだ さい。



- **6** 「ファイルのコピー」ダイアログが開き、ダイヤルアップネットワークのインストールが開始されます。
- 7 終了すると、「システム設定が変更されました」というメ ッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして ください。
- 8 「新しい設定を有効にするためにはコンピュータを再起 動する必要があります。再起動しますか?」というメッ セージが表示されます。再起動してかまわなければ[はい]ボタンをクリックしてください。





ダイヤルアップネットワークを登録する

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入口となるアク セスポイントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプ ロバイダ(以下、プロバイダ)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。 このため、アクセスポイントを提供するプロバイダに対して加入申込契約をおこ ない、接続アカウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

インターネットに接続する設定をおこなうためには、接続されるプロバイダに応 じて、以下の設定項目を確認しておいてください。

- 1 ネームサーバー (DNS) のIPアドレス
- 2 ドメイン名
- 3 接続アクセスポイントの電話番号
- 4 接続アカウント(ログイン名)
- 5 パスワード

プロバイダに契約して、接続アカウント、パスワード等を取得したら、ご使用の環 境に応じて、以下の手順に従ってダイヤルアップネットワークを設定してください。

プロバイダの登録

 WindowsMeの場合は「マイコンピュータ」 - 「コントロ ールパネル」 - 「ダイヤルアップネットワーク」をダブ ルクリックしてください。 Windows98の場合は「マイコンピュータ」の「ダイヤルア

Windows98の場合は「マイコンヒュータ」の「タイヤルア ップネットワーク」をダブルクリックしてください。



(画面はWindowsMeの場合です。)

ダイヤルアップネットワーク」のダイアログが開きます。「新しい接続」をダブルクリックしてください。



接続名は、契約プロ バイダ名などの判り ~ やすいものが良いで しょう。 3 「新しい接続」画面が開きます。「接続名」入力欄に接続 先の名称を入力してください。

モデムの選択(型):	
SUNTAC U-Cable x	▼ Ē©

4 「モデムの選択」のプルダウンメニューから「SUNTAC U-Cable x」をクリックして、[次へ]ボタンをクリック してください。

モデムの選択(型):	
SUNTAC U-Cable x	

5 接続先の電話番号設定画面に切り替わります。

新しい接続	x
	接続先の電話番号を指定してくださ(): 市外局番(G) 電話番号(D) ■ = 国/地域番号(U): 日本 (G1) ▼
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

6 「市外局番」は空白にしておいてください。





7 アクセスポイントの電話番号を入力します。 電話番号はすべて半角英数字で、市外局番から「-(ハ イフン)」を入れず入力してください。

Packet通信で接続する場合:9999

ASYNC通信で接続する場合:XXXXXXXXXXXX

(接続先の電話番号)

電話番号(<u>T</u>):	
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	

8 「国番号」のプルダウンメニューから「日本(81)」を選 択してください。

ച/地域番号\U/:	
日本 (81)	-
日本 (81)	
1公預小リインア(089) 米国(1)	
///:調サモア (684)	
米領バージン諸島 (1)	
1119月魚手(850)	

9 [次へ]ボタンをクリックしてください。「新しいダイヤ ルアップネットワーク接続が次の名前で作成されました」 というメッセージが表示されます。

新しい接続		×
	新しいダイヤルアップ ネットワーク接続が次の名前で作成されました。	-1
Carl The second	120m	
	「完了」をクリックすると、接続が「ダイヤルアップ ネットワーク」 フォル 文に保存されます。 接続するには、作成されたアイコンをダブルクリックしてください。	
	後で接続の設定を変更するには、接続のアイコンをクリックしてから 「ファイル] メニューの じつパティ] をクリックしてください。	
	< 戻る(B) 完了 キャンセル	

10 [完了] ボタンをクリックしてください。登録が完了す ると「ダイヤルアップネットワーク」のフォルダに登録 した接続先名が加わります。

プロバイダの設定

登録したダイヤルアップネットワークがインターネット接続 できるように設定をおこないます。

- 1 新しく登録した接続先のアイコン上でマウスを右クリックしてください。
- 2 メニューが表示されます。メニューから「プロパティ」 を選択してください。



3 接続先の情報設定画面が開きます。「国番号と市外局番を 使う」のチェックを外し、「サーバーの種類」タブまたは 「ネットワーク」タブをクリックしてください。

	接続 ?メ
	「「本バック」と 1001 1 X557 1854 1 X5557 1854 1 X5555 1 ST 1 W
	電話番号: 市外局番(图): 電話番号(P):
	□ - XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
チェックをはずす ―――	→ 「市外局番とダイヤルのプロパティを使う©」
	· 接続方法(W)· ② ③ SUNTAC U-Cable ×
	OKキャンセル

(画面はWindowsMeの場合です。)



4 「サーバーの種類」または「ネットワーク」の設定画面 が表示されます。

	ソフトウェア圧縮を	:する(<u>©</u>)	
	この接続のログロ	マイルを記録	43(B)
使用	できるネットワーク NetBEUI(<u>N</u>)	לסליא	
Г	IPX/SPX 互換()	
	TCP/IP(T)		TCP/IP 設定(P)

5 「サーバーの種類」プルダウンメニューの中から WindowsMeでお使いの場合は

「PPP:インターネット、Windows2000/NT、WindowsMe」を、 Windows98でお使いの場合は

「PPP:インターネット、WindowsNT Server、Windows98」を、 選択してください。



6 「詳細オプション」の中から「ソフトウェア圧縮をする」 だけにチェックを付けてください。



7 「使用できるネットワークプロトコル」の中から 「TCP/IP」だけにチェックを付けてください。

使用できるネットワーク プロトコル: 「 NetBEUI(<u>N</u>)		
F IPX/SPX 石塘(I)	TOP / IP 10 (P)	
	TOP/IF BRIEVE/	

8 [TCP/IP設定]ボタンをクリックしてください。 「TCP/IP設定」画面が表示されます。

	0 0 0 0
 サーバーが割り当てた ネーム サーバー アドI 	ネーム サーバー アドレス(E) ノスを指定する(M)
プライマリ DNS(<u>D</u>):	0.0.0.0
セカンダリ DNS(<u>N</u>):	0.0.0.0
	0.0.0.0
セカンダリ WINSの:	0.0.0.0

9 IPアドレスは、「サーバーが割り当てたIPアドレス」にチェックを付けてください。

● サーバーが割り当てた IP アドレス(S)

10ネームサーバアドレスは、「ネームサーバーアドレスを指 定する」にチェックを付けてください。

○ ネームサーバーアドレスを指定する(M) ____

11「プライマリDNS」入力欄にプロバイダから通知された ネームサーバー(DNS)のIPアドレスを入力してください。

○ ネーム サーバー アドレスを指定する(M)							
プライマリ DNS(<u>D</u>):	192		168		0	1	
セカンダリ DNS(<u>N</u>):	0		0		0	0	
プライマリ WINS(<u>W</u>):	0		0		0	0	
セカンダリ WINS (D):	0		0		0	0]

12 [OK] ボタンを順番にクリックして、「ダイヤルアップ ネットワーク」のプログラムグループに戻ってください。 ここで登録した接続のアイコンができているはずです。

以上で、ダイヤルアップネットワークのインストールは 完了です。



Packet 通信のための設定について

Packet通信の場合データ量に応じて課金される通信料金体系となっています。 TCP/IPの設定で「WINSの解決をする」に設定されていると、定期的にデータの 送信が発生し気づかぬうちに課金が発生しますのでご注意ください。

以下に定期的にデータの送信が行われないようにする設定方法を記載しておりま すので手順に従い設定を行ってください。ただしLAN接続する場合はLAN管理者 に確認してください。

> 1 「マイコンピュータ」ー「コントロールパネル」ー 「ネットワーク」をダブルクリックします。

ネットワーク ?
ネットワークの設定 識別情報
現在のネットワーク コンボーネント(凹)
Microsoft ファミリ ログオン あたくたい フィボ スピオト
■夏ダイマルアラフ アタフタ ■夏赤外線 PnP シリアル ポート (*PNP0510)
Y TOP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ
3Rtm(A) Βιβή(F) 7π/(Ξ_4(R)
(毎先約に口ガオン/オろえットロッカ(1))
Windows ログオン
ファイルとついみの共有(F)
1088
TCP/IP は、インターネットや WAN への接続に使用するプロトコルです。
OK キャンセル

ネットワークの設定タブから「TCP/IP」を選択しプロパ ティのボタンをクリックします。

2 「WINS設定」のタブを選択します。

TCP/IPのプロパティ ? 🗙
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス
WINS の設定については、ネットワーク管理者に聞い合わせてください。
○ MINS の解決をしない(D)
C WINS の解決をする(E)
WING サーバーの検索/順位)
追加(金)
刑除(13)
73-7 D(C).
C WINS の解決に DHCP を使う出)

LAN接続しないの場合は、「WINSの解決をしない」に設定してください。

これで定期的にデータの送信が行われないようになります。 LAN接続する場合はLAN管理者に確認してください。

接続方法

- 1 電話機のデータ通信設定を確認し、接続しようとするデ ータ通信モードになっていることを確認します。 電話機のデータ通信モードの詳細な設定方法に関しては お使いの電話機の取扱説明書を参照し、正しく設定して ください。
- 2 先程の設定で作成したアイコン(接続など)をダブルク リックしてください。



3 接続先のダイアログボックスが表示されます。

┣. 接続		? ×
.	接続	×
ユーザー名(W): パスワード(P):	□ パスワードの(発存(3) □ 自動的に指統する(4)	
電話番号(N): 発信元(E):	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	ダイヤルのプロパティの) キャンセル

4 「ユーザ名」に接続先のプロバイダの接続アカウント (ログイン名)を入力してください。

ユーザー名(山):

「パスワード」に接続先のプロバイダのパスワードを入力 してください。

パスワード(P):

ただしPacket通信の場合、通常のデータ通信で設定が異なります。詳しくはプロバイダに直接お問い合わせください。

- 5 [接続]ボタンをクリックしてください。接続が開始されます。
- 6 接続が完了するとタスクバーにアイコンで表示されます。





以上で、インターネットへの接続は完了しました。WWW ブラウザやメールソフトなどのインターネットアプリケ ーションソフトが使用可能になります。

ダイヤルアップネットワークで接続をおこなう前に直接インターネッ 参る考 トアプリケーションソフトを起動した場合、ダイヤルアップネットワ ークが自動的に起動してダイヤルをおこない、インターネットに接続 した後でインターネットアプリケーションソフトが立ち上がります。



切断

回線を切断する場合は、タスクバーのアイコンをダブルクリックします。



表示された画面の[切断]ボタンをクリックしてください。





通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してくだ さい。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押し て回線を切ってください。

Windows2000でインターネットに接続する

インターネットに接続する

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入口となるアク セスポイントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプ ロバイダ(以下、プロバイダ)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。 このため、アクセスポイントを提供するプロバイダに対して加入申込契約をおこ ない、接続アカウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

インターネットに接続する設定をおこなうためには、接続されるプロバイダに応 じて、以下の設定項目を確認しておいてください。

- 1 ネームサーバー (DNS) のIPアドレス
- 2 ドメイン名
- 3 接続アクセスポイントの電話番号
- 4 接続アカウント(ログイン名)
- 5 パスワード

プロバイダに契約して、接続アカウント、パスワード等を取得したら、ご使用の環境に 応じて、以下の手順に従って設定を行ってください。

ダイヤルアップ接続の作成

1 「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」-「通信」-「ネットワークとダイヤルアップ接続」と選択 してください。





2 「新しい接続の作成」をダブルクリックしてください。



3 「ネットワークの接続ウィザード」が開始されます。 [次へ]ボタンをクリックしてください。



4 「インターネットにダイヤルアップする」をチェックして、[次へ]ボタンをクリックしてください。



5 「インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します」にチェックの上、[次へ]ボタンをクリックしてください。



6 「電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します」 にチェックの上、[次へ]ボタンをクリックしてください。

インターネット接続ウィザード	×
インターネット接続の設定	×
インターネット サービス ブロバイダのアカウントを持っている場合は、電話回線とモデルを使ってそのアカウンドに接続できます。 お使いのコンピュータが、ローカル エリア ネットワーク にAND に接続されている場合は、LAN 経由で インターネットにアクセスできます。	
インターネットへの接続方法を選んでください。 「西田回線とモデムを使ってインターネットに接続しますの」 ローカル エリア ネットワーク (LANO を使ってインターネットに接続します(L)	
〈戻る個(次へ似〉)キャ	ten 1



7 モデムの選択で「SUNTAC U-Cable x」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

ターネット接続ウィザード		
モデムの選択		*
インターネットへの接続に使うモデムを選択す	(Z (M):	
SUNTAC UFCable x		
	〈戻る田) 沐へ	(1) キャンセル
	〈戻る(日) 次へ	

	129 本9日頃は249 11	_
	ステップ 1: インターネット アカウントの接続情報	×
-エックをはずす •	SP への場構には2定電話番号を入力して代だい。 市外 局部 (空) (空話番号 ① 「ののののののののです。 でが増えていた。 「日本 610) 市外 局部とダイヤル指領を使う(()) 福外 局部とダイヤル指領を使う(()) 福外 局部とダイヤル指領を使う(()) 福外 局部とダイヤル指領を使う(()) 福林 国家定義 () 福林 国家定義 () 福祉 国家定義 ()	
	<原改但() 法へ(0)) キャ	ntn 🛛

cdma One電話機の場合、市外局番から設定した方が 望ましいため「市外局番とダイヤル情報を使う」のチ ェックをはずして、電話番号の欄に市外局番から入力 してください。 9 ユーザー名、パスワードを入力し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

ただしPacket通信の場合、通常のデータ通信と設定が異なります。詳しくはプロバイダに直接お問い合わせください。

インターネット接続ウィザード	×
ステップ 2: インターネット アカウントのログオン情報	N.
ISP へのログオンに使うユーザーをとパスワードを入力して伏だい。ユーザー名は、メンバ ID またはユーザ ー ID ともいいはす。ユーザー名またはパスワードがわからない場合は、ISP (ご問い合わせてください。	
1-9-2() boxxxxxx	
1770-LG *******	
〈 戻る(目 (次へ(1))) キ	1111

10接続名を記入して、[次へ]ボタンをクリックしてください。 接続名は契約プロバイダ名など判りやすいものが良いで す。

インターネット接続ウィザード	×
ステップ 3: コンピュータの設定	N/S
インターネットのアカウントに関する情報は、ダイヤルアップ接続として、指定した名前と一緒に表示されま す。	
ダイヤルアップ接続の名前を入力してください。ISP の名前でも、自分の好きな名前でもかまいません。	
(接続名②) (接続	
< 戻る(B) (次へ(B) >) 3	F+>ZU1



11「メールアカウント」を設定する必要がある場合、上記画面で[はい]ボタンをクリックした上で、[次へ]ボタンをクリックして、メールアカウントの設定を行ってください。本例では、メールアカウントの設定は省略します。



12「今すぐ・・・」のチェックをはずした上で、[完了]ボ タンをクリックして、ウィザードを終了します。



以上でダイヤルアップ接続の作成は完了です。

接続方法

- 1 電話機のデータ通信設定を確認し、接続しようとするデ ータ通信モードになっていることを確認します。 電話機のデータ通信モードの詳細な設定方法に関しては お使いの電話機の取扱説明書を参照し、正しく設定して ください。
- 2 ダイヤルアップ接続の作成で作成したアイコンをクリックし、「ファイル」 「プロパティ」をクリックして、プロパティを表示します。

வ ネットワー	クとダイヤルア	ップ接続		_ [] ×
ファイル(E)	編集(E)	表示⊙	お気に入り(A) ツール(T) 詳細設定(N) ヘルブ(H)	10
♣戻る →	⇒ - €.	②検索	13.7ォルダ 🥶 階 階 🗙 ∽ Ⅲ•	
アドレス(<u>D</u>)	💼 ネットワー	ークとダイヤル	レアップ接続	@移動
ネットワ ップ接着	ー レークとダー 売	ና ヤルア		
2個のオブジ:	፤/ንኮ			



3 プロパティの中で、お使いのプロバイダ、もしくはネットワーク環境にあった設定をしてください。設定が完了したら、[OK]ボタンをクリックしてプロパティを閉じてください。(一度設定すれば、次回からは設定の必要はありません。)

設定内容については、プロバイダ、ネットワーク管理 者などに確認してください。

「インターネットプロトコル(TCP/IP)」にチェックが 付いていることを確認しプロパティをクリックします。

続
全般 オブション セキュリティ ネットワーク 共有
呼び出すダイヤルアップ サーバーの種類(匠):
PPP: Windows 95/98/NT4/2000, Internet
設定(5)
チェック ボックスがオンになっているコンボーネントはこの接続で使われます©: ■ ご インターネット プロトコル (TCP/IP) ■ ○ Microsoft ネットワーク用アッイルとプリンク共有 ■ ○ Microsoft ネットローク用レライファント
□ micloant #979 575977737 1>ストールΦ
説明 伝送判師プロトコル/インターネットプロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する。既定のワイドエリアネットワークフロト コルです。
OK キャンセル

4 「詳細設定 (V)」をクリックします。

インターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパティ	<u>? ×</u>
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされているサ きます。サポートされていない場合は、ネットワ てください。	島合は、IP 設定を自動的に取得することがで 一ク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
 IP アドレスを自動的に取得する(Q) 	
─○ 次の IP アドレスを使う(S):	
IP アドレス型:	
 ○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(優先 DNS サーバー(2)) 代替 DNS サーバー(<u>4</u>)) 	
	〔詳細設定 \①…
	UK

5 「WINS」タグをクリックします。



6 この画面で「WINSアドレス(使用順)(W)」が設定されていないことを確認し、「OK」をクリックします。

WINSアドレスが設定されている場合は、消除してください。

TCP/IP 詳細設定	? ×
全般 DNS WINS オプション	
- WINS アドレス (使用順)(W):	
	Ţ.
追加(<u>A</u>) 編集(E)	<u>肖耶余(v)</u>
LMHOSTS の参照が有効になっている場合、TCP/IP ま てに適用されます。	が使用可能になっている接続すべ
✓ LMHOSTS の参照を有効にする(L)	LMHOSTS のインポート(M)
[OK キャンセル

7 「OK」をクリックして「ネットワークとダイヤルアップ 接続」のダイアログにもどります。



8 プロパティの設定が完了したら、接続先のアイコンをダ ブルクリックして接続画面を表示してください。[ダイヤ ル]ボタンをクリックすると、接続が開始されます。



9 接続が完了するとタスクバーにアイコンで表示されます。





通信速度の表示はパソコンと機器の間の速度が表示されています。た だしUSB接続の場合はパソコンと機器の間の速度は仮想の速度表示と なります。144kbpsパケット通信を行った場合にも115.2kbpsでの接 続と表示されますが、実際の通信速度は144kbpsの通信が可能な設計 となっています。

切断

ブラウザを閉じた時「自動切断」のダイアログが表示された場合は[今すぐ切 断する]ボタンをクリックしてください。



タスクバーのアイコンをダブルクリックして接続の状態を表示して[切断]ボ タンをクリックして切断することもできます。





通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してくだ さい。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押し て回線を切ってください。

Macintoshでインターネットに接続する

⚠ 注意

Mac OS 9.0でご使用になる場合にはMac OSをMac OS 9.0.4以上にバージョン upしてからお使いください。

インターネットに接続する

インターネットに接続するためには、インターネットへの接続の入り口となるアクセスポイントが必要です。通常は、アクセスポイントを提供するネットワークプロバイダ(以下、プロバイダ)に対して、電話回線からダイヤルして接続します。 このため、アクセスポイントを提供するプロバイダに対して加入申し込み契約を おこない、接続アカウント(ID)、パスワード等を取得する必要があります。

インターネットに接続するためには、接続されるプロバイダに応じて、以下の設 定項目を確認しておいてください。

1 ネームサーバー (DNS)のIPアドレス。

(「.」で4つに区切られた、それぞれが3桁以内の数字。例:xxx.xxx.xxx.xxx) 2 ドメイン名

- 3 接続アクセスポイントの電話番号
- 4 接続アカウント(ログイン名。ここでは「名前」とも表現されています。)
- 5 パスワード

「アップルメニュー」の「コントロールパネル」の

TCP/IPの設定

1



2 「リモートアクセス」メニューの「TCP/IP」を選択します。



3 「TCP/IP」が起動したら、「編集」メニューから「利用 者モード」を選択します。





4 「基本情報のみ指定」を選択して[OK]ボタンをクリックします。「利用者モード」が閉じます。



5 続いて、「TCP/IP」の設定をします。 「経由先」メニューから「PPP」を選択し、「設定方法」 メニューから「PPPサーバを参照」を選択します。 「ネームサーバーアドレス」、「検索ドメイン名」を入力し ます。

	Troup (少略時設定)
閉じるには	
ここをクリック。	
	IP アドレス: <サーバを参照>
	サブネットマスク: <サーバを参照>
	ルータアドレス: <サーバを参照>
	キームサーバアドレス: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

6 上図の矢印の箇所をクリックすると、「変更内容を現在の 設定に保存しますか?」という下記の画面が開きますの で[保存]ボタンをクリックします。「TCP/IP」が閉じ ます。



モデムの設定

 「リモートアクセス」のダイアログ(画面)を選択した 状態にし、「TCP/IP」の設定と同様に「リモートアクセ ス」メニューの「モデム」を選択します。

「モデム」の設定は、必ず本製品だけをUSBポートに接続 した状態で行うようにしてください。

U-CableをUSBボートに接続していない状態で
 する「モデム」を選択しても、「経由先」に本製品に
 該当する「U-Cable x」が表示されません。



 2 「経由先」メニューから、本製品「U-Cable x」を選択し、 「モデム」メニューから、「SUNTAC U-Cable A」を選 択します。

「ダイアル」は「トーン」を選択し、「ダイアルトーンを 無視」のチェック欄のチェックを外してください。



上図の矢印の箇所をクリックすると「変更内容を現在の 設定に保存しますか?」という画面が開きますので[保 存]ボタンをクリックします。「モデム」が閉じます。



リモートアクセスの設定

- 1 「リモートアクセス」のダイアログ(画面)を選択した 状態にし、「名前」、「パスワード」、「電話番号」を入力し ます。
 - 名前 : プロバイダに接続する際の、接続アカウ ント(ユーザーID やアクセスID)を入力 します。すべて半角で、大文字・小文字 などを間違えないように入力します。 Packet通信を行う場合は通常のデータ通 信と設定が異なります。詳しくはプロバ イダに直接お問い合わせください。
 - パスワード: プロバイダに接続する際の、パスワード を入力します。 すべて半角で、大文字・小文字などを間 違えないように入力します。 Packet通信を行う場合は通常のデータ通 信と設定が異なります。詳しくはプロバ イダに直接お問い合わせください。
 - 電話番号 : 接続先プロバイダの接続したいアクセス ポイントの電話番号を入力します。 電話番号はすべて半角英数字で、市外局 番から「-(ハイフン)」を入れずに続 けて入力します。

Packet通信で接続する場合:9999

ASYNC通信で接続する場合:XXXXXXXXXXXX

(接続先の電話番号)



- パスワードを保存」のチェックボックスにチェ ックがしてある場合、一度設定が完了すれば次 回からはパスワードを入力しなくても、プロバ イダに接続することができるようになります。 チェックをしない場合は、接続時に毎回パスワ ードを入力する必要がありますので、パスワー ドを知らない人があなたのアカウント名でこの コンピュータからプロバイダに接続することを 防止できます。必要に応じてチェックをするか、 しないかを決めましょう。
- 2 入力が完了したら、「リモートアクセス」をいったん閉じます。 矢印の箇所をクリックすると(前頁参照)「変更内容を現在の設定に保存しますか?」という画面が開きますので[保存]ボタンをクリックします。「リモートアクセス」が閉じます。

これで、プロバイダに接続するための設定は完了しました。



PPP Packet Switchの設定

Packet通信の場合デ - タ量に応じて課金される通信料金体系となっています。 通常の設定では定期的にデ - タの送信が発生し気づかぬうちに課金が発生しま すのでご注意ください。

「PPP Packet Switch」を設定することにより定期的にデ-タの送信が行われないようにすることが可能です。

「PPP Packet Switch」をダブルクリックして立ち上げます。



[回線状況の確認]チェックボックスを外してください。

定期的にデ-タの送信が行われない設定になります。ただし、「PPP Packet Switch」の設定をする場合にはリモートアクセスのコントロールパネルは閉じ た状態にしておく必要があります。

この設定は現在接続先として設定されているリモートアクセスの接続先に対し てのみ有効となります。

複数の接続先を登録している場合は、それぞれの接続先に対して設定が可能です。

接続方法

 電話機のデータ通信設定を確認し、接続しようとするデ ータ通信モードになっていることを確認します。

電話機のデータ通信モードの詳細な設定方法に関しては お使いの電話機の取扱説明書を参照し、正しく設定して ください。

2 先ほど設定した「リモートアクセス」を起動して、[接続] ボタンをクリックするとプロバイダに接続できます。

	リモートアクセス
▼ Jモート7	クセス設定
	 ・ ・
- 名約:	xxxxxxxxxxxxx
パスワード:	
	☑ パスワードを保存
电话击号:	000000000
- 秋況	
1910年しています。	
0	オブション 接続

接続がうまくいかない場合は、「リモートアクセス」をいったん終了 し、U-Cable をMacintoshのUSB ポートに差し直してください。 再度「リモートアクセス」を起動し、[接続]ボタンをクリックして ください。

上記の方法を試しても接続がうまくいかない場合は、Macintosh を 再起動してください。



。 参の考

> 通信速度の表示はパソコンと機器の間の速度が表示されています。 ただしUSB接続の場合はパソコンと機器の間の速度は仮想の速度表 示となります。144kbpsパケット通信を行った場合にも115.2kbpsで の接続と表示されますが、実際の通信速度は144kbpsの通信が可能 な設計となっています。

切断

回線切断は、[接続を切る]ボタンをクリックします。 通信が終了し、リモートアクセスは待機状態にもどります。



通信終了後は必ず電話機の接続も終了していることを確認してくだ さい。回線がつながったままの場合は、電話機の終話ボタンを押し て回線を切ってください。



速度が非常に遅いと感じる場合

インターネットに接続してみて、速度が非常に遅く感じられる場合は、以下の設 定をご確認ください。

- 1 「アップルメニュー」の「コントロールパネル」の「メ モリ」をクリックします。
- 「メモリ」のダイアログ(画面)が開きます。
 「仮想メモリ」が「入」にチェックされている場合は、
 「切」にチェックをします。



3 チェックボタンの下などに、「再起動後に"切"になります。」等の説明が表示されます。

開いているアプリケーションをすべて終了し、 Macintoshを再起動します。



トラブル対処法

通信できない、あるいは機器が正常に動作しないなどのトラブルが発生した場合、故障 と考える前に、症状に応じて以下の点を確認してください。

Windowsでインストールできない場合

- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されない場合はスタ ートボタン - コントロールパネル - システムと選択しデバイスマネージャー タプをクリックします。
- 「その他のデバイス」の内に「U-Cable x」が表示されている場合は「U-Cable x」を選択して「削除」ボタンをクリックして一度削除します。その後「更新」ボタンをクリックすると「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。
- 「モデム」の内に「U-Cable x」が表示されている場合はすでにインストール は完了していますので本製品をご使用いただける状態になっています。 インストール中「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」と 表示された場合は、検索場所の指定が正しく指定されているか確認してくだ さい。

Macintoshでインストールできない場合

添付ソフトウェアCD-ROM内の、USBドライバとCCLファイルが、正しいフ ォルダにコピーされているか、マニュアル「準備編」の「Macintoshの設定」 を参照し、確認してください。

通信ポートが開けない又はU-Cableを確認できない場合

機器とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。 機器を接続してドライバがインストールされているか確認してください。 通信ソフトでCOMポートの設定が合わせてあることを確認してください。 パソコンによっては、パソコンのサスペンド後または機器を接続するたびに 機器が使用しているポート番号(COMの番号)が変わることがありますので ポート番号を確認し、違っている場合は正しく設定してください。 USB対応のサン電子製品(モデム、TA含む)を他に接続している場合は、 正しく動作しないことがあります。それらの機器を外してお使いください。

通信時電話機がダイヤルしない又はダイヤルした後すぐ切断される場合

機器が電話機と正しく接続されていることを確認してください。接続されていない場合は、接続してください。

電話機のサービスエリア外や電波状態が悪いところでは、通信できない場合があります。電話機から通常に電話して、通信できることを確認してみてください。また、電話機の圏内表示がされていても、回線が混んでいてデータ通信ができない場合があります。この場合、しばらく待ってからもう一度かけ直してください。

技術基準の規定により、3分以内に同じ番号を再ダイヤルできるのは、2回



までに制限されています。3分以上してからもう一度かけなおしてください。 電話番号が正しく入力されていることを確認してください。誤った番号を 入力していた場合は、接続相手先の電話番号を確認し、もう一度かけなお してください。

電話機のデータ通信モードが正しく設定されているか確認してください。

データ通信時、相手につながるとすぐ切れてしまう

通信条件の設定が通信相手と合っていない場合があります。通信方式の種 類・電話番号・ID番号・パスワード・DNSのIPアドレスなどを確認してく ださい。

ダイヤルアップ接続の場合は、サーバーの設定・TCP/IPの設定も確認して ください。設定の内容は、利用されているプロバイダにご確認ください。 電波状態が悪いため、通信できない場合があります。電話機から通常に電 話して、通話できることを確認してみてください。

高速Packet通信だけができない

高速Packet通信を行うにはauグループと別途契約が必要です。

カシオ製電話機で発信できない

カシオ製の電話機はダイヤルオプション(電話番号の末尾につけるモード 設定のオプション)に対応していません。電話機でデータ通信モードの設 定を行い、接続先の電話番号にはダイヤルオプションをつけないで発信し てください。

通信時115.2kbpsで接続される

通信速度の表示はパソコンと機器の間の速度が表示されています。ただし USB接続の場合はパソコンと機器の間の速度は仮想の速度表示となります。 144kbpsパケット通信を行った場合にも115.2kbpsでの接続と表示されま すが、実際の通信速度は144kbpsの通信が可能な設計となっています。

インターネットに接続できない場合

接続プロバイダのDNSのIPアドレス設定が正しいか確認してください。 接続先のアクセスポイントの電話番号が正しいか確認してください。 市外局番からダイヤルしていない場合は、市外局番からダイヤルしてくだ さい。(Windowsの場合、市外局番の入力欄は空欄とし、「国番号と市外局 番を使う」や「ダイヤル情報を使う」などにチェックがしてある場合、チ ェックを外してください。)

正しいユーザー名、パスワードを入力していることを確認してください。 電話機のデータ通信モードが正しく設定されているか確認してください。

通信が安定しない

電波の状態や回線の状態が悪いことがあります。電話機の電界強度のバー 表示が安定して2本以上表示されていることを確認してください。

電界強度のバー表示が安定して表示されていない場合は、しばらくしてからかけ直してください。

接続ケーブルがはずれかけている可能性があります。接続を確認した上で、 通信ソフトを再起動してください。

リファレンス

AT**コマンドの入力方法**

ATで始まります。

パソコンからATで始まる文字列が送られると、自動的に通信速度とデータフ オーマットを判別します。ATに続いてコマンドとパラメータを入力し、最後 にユキーを押す(CRコードを送る)と、コマンドが実行されます。

例 ATZ (ソフトウェアリセットを実行します。)

ATに続けてコマンドとパラメータを合計50文字まで入力できます。

ATと□キー入力の間に、複数のコマンドを連続して入力できます。 コマンドとパラメータは最大50文字(CRは含まない、LFは省略可)まで入 力できます。

例 ATZVO ...

Zはソフトウェアリセット、VOはリザルトコードを数字に設定を意味します。

ATコマンド設定一覧表

コマンドの後のnはパラメータを示します。

太字で表記されているパラメータは出荷時設定値を示します。

前に 印の付いているコマンドは、AT&Wコマンドで設定値を不揮発メモリ に保存可能です。

ารวค์	機能	パ。ラメーター	内容
Α/	直前のコマンドを再実行 入力後に[Enter]キーは不要	-	
AT	端末速度、データフォー マットを認識する	-	
ATDxx	発信動作を行う	0~9, #,*	 電話番号 (ダイアルオプション) #05:高速(144/64kbps) Packet通信 #04:標準(14.4kbps) Packet通信 #02:ASYNC通信 ダイヤルオプションをつけない 場合は電話機の通信モードに 従います。

זעדב	機能	パ。ラメーター	内容
ATEn	コマンドエコーの設定	0 1	コマンドエコーなし コマンドエコーあり
ATHn	回線接続の制御	0	モデム - オンフック
ATIn	ROMバージョンの表示	3 5	メーカ名 ROMバージョン
ATOn	通信状態へ移行する (エスケープモード~ の動作を設定します)	0, 1	エスケープモードからオンライン モードへ移行する
ATQn	リザルトコードの設定	0 1	リザルトコードあり リザルトコードなし
ATVn	リザルトコードの表示形式 を設定	0 1	数字形式 単語形式
ATW	不揮発性メモリロード	-	不揮発性メモリをロード
ATXn	通信速度の表示、 BUSY/ダイヤルトーン検出の設定	0 1 2 3 4	通信速度表示なし、 BUSY/ダイヤルト-ン検出なし 通信速度表示あり、 BUSY/ ダイヤルト-ン検出なし 通信速度表示あり、ダイヤルト-ン検出あり 通信速度表示あり、BUSY検出あり BUSY/ダイヤルト-ン検出あり
ATZ	初期化 (データ通信中は回線断)	-	不揮発性メモリに設定
&Cn	CD信号の制御	0 1	CD信号常時ON CD 信号は相手モデムのキャリア に従う
&Dn	ER信号の制御	0 1 2 3	ER常時ONとして動作する 通信中にER オン オフの場合、 エスケープモード 通信中に ER オン オフで回線切断 2と同じ+回線切断後、初期化
&F	現在の設定を工場出荷時の 設定に初期化する	-	(短縮ダイヤルは消去しない)

SUNTAC

זעדב	機能	パ。ラメーター	内容
&W	現在の設定内容を不揮発性 メモリに保存する	-	現在の設定内容を不揮発性メモリ に保存する
&Z	不揮発性メモリの初期化	-	不揮発性メモリの内容を初期化する
¥Qn	DTEポートフロー制御	0 1 3	なし Xon / X offフロー制御 RS / CS フロー制御
+++AT	エスケープモードに移行		回線を接続したままコマンド入力 可能になります。 ATOコマンドで復帰します。

リザルトコード一覧表

数字 形式	単語形式	意味
0	ОК	コマンドが正常に実行された
1	CONNECT	接続完了
2	RING	着信が検出された
3	NO CARRIER	回線切断
4	ERROR	コマンドエラー
5	CONNECT 1200	1200bps接続
6	NO DIALTONE	ダイヤルトーンが検出できなかった
7	BUSY	話中音が検出された
10	CONNECT 2400	2400bps接続
11	CONNECT 4800	4800bps接続
12	CONNECT 9600	9600bps接続
16	CONNECT 19200	19200bps接続
17	CONNECT 38400	38400bps接続
18	CONNECT 57600	57600bps接続
19	CONNECT 115200	115200bps接続
24	DELAYED	リダイヤルエラー